



長野県総合教育センター通信

し の の め

2019/06/25
(令和元年06月号)
第122号

〒 399-0711 長野県塩尻市大字片丘字南唐沢 6342-4

TEL (0263) 53-8802 FAX (0263) 51-1290 E-mail : kikaku@edu-ctr.pref.nagano.jp

目次

- 希望研修の追加募集をしています・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- 探究する单元をつくろう②（国語）・・・・・・・・・・・・・・・・ 2
- クリア・チャレンジ問題、レビュー問題をご活用ください・・ 3

希望研修の追加募集をしています

センターホームページの希望研修から
関連ファイルのダウンロードをお願いします。



希望研修の項目には3つの
ファイルが登録されています。

希望研修

- 2019 希望研修 追加募集講座一覧表 (pdf) >
追加募集している講座*の一覧をご覧ください。
- 2019 追加募集申込システム (zip) >
追加募集専用です。必ずこちらを
使ってデータの作成をお願いします。
- 2019 追加募集申込の手引 (pdf) >
CSVファイル作成や電子申請につ
いて記載されたマニュアルです。

*更新のタイミングの関係で、募集を締め切っている講座も掲載されている場合があります。

=== お申込みの流れ ===

募集講座を 確認する

・決定通知に同封した、追加募集講座一覧をご覧ください。（センターホームページからもダウンロードできます。月1回程度更新されます。）

受講希望 講座を選ぶ

・受講希望講座を選んでいただき、ご希望の講座を選んでください。また、お申込希望のある旨、教頭先生にお伝えください。

センターに 申し込む

・追加募集申込システムにてCSVファイルを作成し、電子申請にてお申込みください。（教頭先生を通じてお願いします。）



センターで受領後、処理に数日かかります。受講の可否は決定通知(郵送)でお知らせします。

探究する単元をつくろう②

～手書きでザックリと探究的な単元を構想しよう～

②国語編

単元を構想する際には、「学習内容や学習活動の配列」へ意識が偏りがちになります。また、パソコンが普及したことで、手書きで構想することが遠のいています。「デザイン」の背景には「ラフ・スケッチ」があるものです。まずは「子ども」「教材（題材）」「問題解決の過程」をもとに教材研究を行い、おおまかに構想を立ててみましょう。

小学校第3学年

「本を使って調べよう」
「里山は、未来の風景」

子ども

<前単元まで>

- ・図書館を利用したことはあるけど、本の探し方は知っているかな？
- ・事典や図鑑は使ったことがあるかな？
- ・説明文で大事な言葉や文を見付ける学習をしてきたな。

<本単元で>

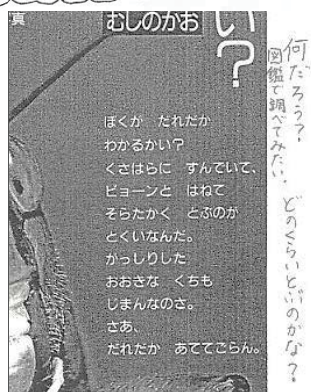
- ・調べるときに役立つ本の種類とその使い方を確認しよう。(知・技(2)イ)
- ・目的を意識して、本の中から必要な情報を見付けられるようにしたいな。(読むウ)
- ・他教科等でも活用できるようにしたいな。

教材

「里山は～」を読むのはきっかけとしようかな。
・筆者今森さんの「昆虫記」「たれたかわかるかい」の本も紹介したらどうかな。

ぼくは、琵琶湖のほとりの、滋賀県の大津市という町にそきました。子どものころは、生き物が大きかったので、魚とりを調べた。子どもも図鑑で名前を調べた。だろっば。

やこん虫さいしゅうなどをよくしました。あみてすくった魚や、田んぼで見た野鳥などは、家に帰ってすぐその日のうちに、図鑑で名前を調べる毎日でした。



問題解決の過程

「どうやって調べる？」

- ・事典や図鑑、科学読み物で
- ・目次や索引を使って (知・技(2)イ)

「どんなことをまとめる？」

- ・昆虫の名前や体長などの情報
- ・昆虫の紹介と驚いたこと (読むウ)

「どのように発表する？」

- ・別の昆虫を調べた人に
- ・紹介カードで

「トノサマバッグのひみつ」

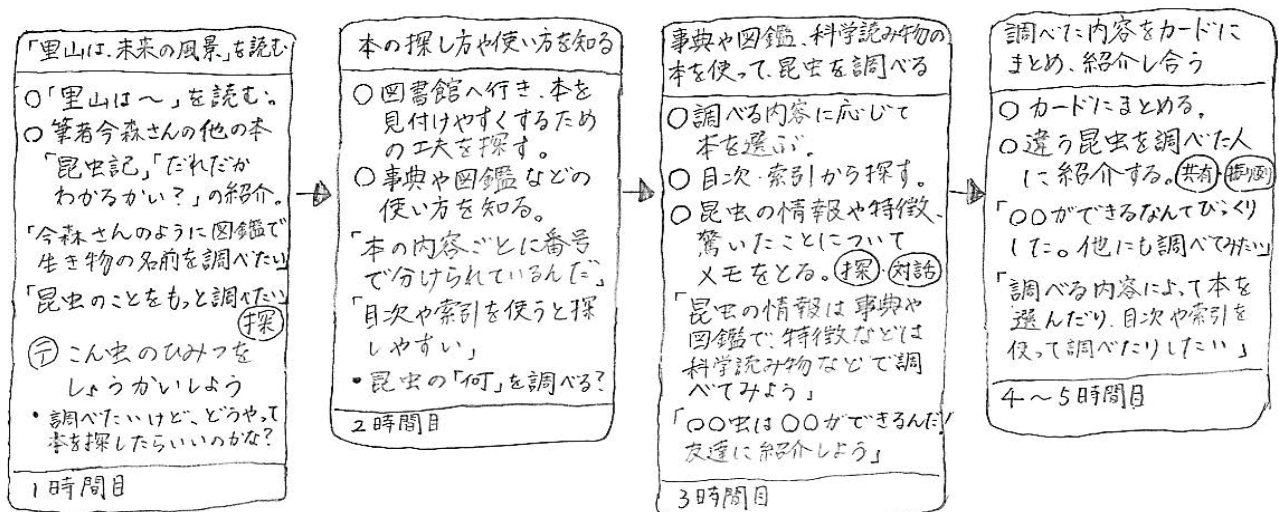
ともしみかご	トノサマバッグ
ともしみの長さ	バッグ材料
ともしみの色	35mm×40mm
完成日(月)	7月～11月
発表の場所(時間)	15分～20分

〇〇の絵

みんさん、トノサマバッグを知っていますか。トノサマバッグはバッグのなかに、卒業にわたしがあつた。トノサマバッグのひみつを、トノサマバッグのひみつカードで発表します。トノサマバッグのひみつカードは、トノサマバッグのひみつカードです。トノサマバッグのひみつカードは、トノサマバッグのひみつカードです。トノサマバッグのひみつカードは、トノサマバッグのひみつカードです。

次に、子どもの学びの文脈に思いを巡らせ、ザックリと単元展開を描いていきましょう。

単元展開案のメモ



このように、単元をおおまかに構想することで、単元の骨格ができました。骨格ができたら、時間数を加味しながら、より具体的な展開案を構想していくとよいでしょう。大きく捉えてから少しずつ具体化していくことが大切です。



クリア・チャレンジ問題 ～「結果入力シート」の活用を！～

長野県総合教育センターのWebページをアクセス！



掲載されている問題の特徴

【メリット①】

授業で学習する内容を月ごとに分け、問題を作成していますので、**授業の進度に合わせて活用**していただけます。

【メリット②】

クリア問題は、主に**知識・技能を問う問題**、チャレンジ問題は、**思考力・判断力・表現力を問う問題**を掲載していますので、目的に応じて活用できます。

【メリット③】

単元末の定着問題として、あるいは**家庭学習の課題**としても利用できます。また、子どもたちが自分自身でファイルを開き、問題に取り組むこともできます。

(2) よう子さんたちは、おみやげ売り場に来ています。

この博物館で売られているハンカチ、ボールペン、ノート、消しゴムの定価は、右のとおりです。

ハンカチ 350円	ボールペン 280円	ノート 250円	消しゴム 200円

ようさんは、ハンカチ、ボールペン、ノート、消しゴムの中から2種類の品物を買おうと思っています。使える金額は500円です。ようさんは、次のことに気がきました。



ハンカチを買くと、もう1種類の品物が買えません。

ハンカチを買くと、もう1種類の品物が買えないわけを、式と言葉を使って書きましょう。

チャレンジ問題に盛り込まれた問題の例
(小5算数: 過去平均正答率33.8%)

結果をお送りください！

【国語、算数・数学、理科、英語】クリア問題7月 結果入力シート

学校コード: 学校ではこのシートの白枠にだけ変更(入力)してください。

学校名: 担当者氏名:

問題:

受験者数:

正答者数	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
正答率	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>
過去問題における全体の正答率	49.8%	93.3%	88.2%

↑ 学校コードを入力してください
 ↑ 受験者数を入力してください
 ↑ 担当者氏名を入力してください
 白色の枠にすべて数値(正解者数)を入力し終わったら
 ファイルを保存し、E-mail: kyouka@edu-ctr.pref.nagano.jp
 宛にデータを添付して送付してください。

月別一覧表の集計欄の のボタンをクリックしますと、左のような結果入力シートを開くことができます。このシートの の部分に入力し、メールで当センターに送信していただきますと、自校の平均正答率と全県平均正答率を比較できるシートが返信されます。多くの学校に参加していただくことでデータの信頼性がより高まります。ぜひ、ご活用ください。





「レビュー問題 小1算数～中3数学」

小単元ごとの「見とどけ」や「家庭学習」での活用を！

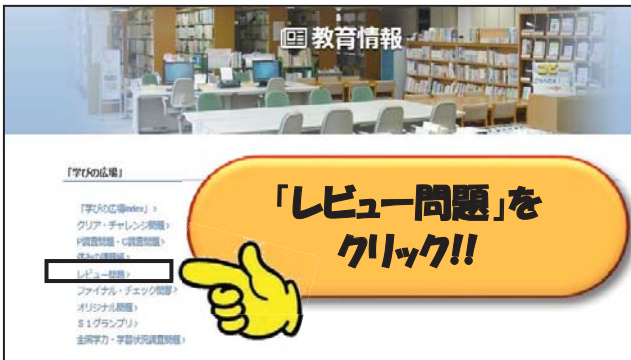
小単元ごとの確認に使える問題があります！！

算数では、学習内容の定着を図るために副教材を使っています。いろいろな問題を子どもたちに解いて欲しいけれど、市販の問題集は著作権があるから、子どもに配るわけにはいかないし…。どこかに無料で使える問題がないかなあ？



私、知ってる！ 長野県総合教育センターのWebページにある「レビュー問題」！小1から中3まですべての学年で、教科書の小単元に沿って学習内容の定着を確認できる問題があるよ。長野県内の算数・数学の先生方が協力して作った問題なんだって。しかも無料で利用できるの。解答ページには、簡単な解説もついているよ。

そうなんだ。解説があると子ども自身で考え方を確認できるから、家庭学習にも使えるね。早速、長野県総合教育センターのWebページを開いてみよう。



これはいいなあ。活用問題もたくさんあるなあ。早速、明日から使ってみよう！他の先生にも紹介してみよう！



【中学校1年 数学】

単元	節	項
① 正の数・負の数	1 正の数・負の数	1 0より小さい数
		2 正の数・負の数で量を表すこと
		3 絶対値と数の大小
	2 正の数・負の数の計算	1 正の数・負の数の加法、減法
		2 加法と減法の混じった計算
		3 正の数・負の数の乗法、除法
3 正の数・負の数の利用	4 乗法と除法の混じった計算	
	5 いろいろな計算	
	6 数の世界のひろがりとお四則計算	
② 文字の式	1 文字を使った式	1 式の値
		2 文字式の加法、減法
		3 文字式と数の乗法、除法
③ 方程式	1 方程式	1 関係を表す式
		2 方程式とその解
		3 方程式の解き方
	2 方程式の利用	1 比と比例式
		1 方程式の利用
	1 関数	1 比例式の利用
	1 関数	
	1 比例の式	

項をクリックすると…

レビュー問題 中学校1年 数学 (月 日)
【①・2-6 数の世界のひろがりとお四則計算】

氏名

① 次のことがらが正しければ○を、違う場合は例を一つあげなさい。

(1) 自然数と整数の和は、いつでも整数になる。 (1)

(2) 自然数と整数の積は、いつでも自然数になる。 (2)

(3) 和が自然数となる2つの数は、どちらも自然数である。 (3)

② 下のアからエまでの計算のうち、次の2つのことが両方ともいえるのはどれですか。正しいものを1つ選びなさい。ただし、除法では、0でわる場合を除きます。

・ a と b が自然数のとき、計算の結果が自然数にならないことがある。

・ a と b が整数のとき、計算の結果はいつも整数になる。

ア $a + b$ イ $a - b$ ウ $a \times b$ エ $a \div b$

加減乗除のそれぞれの計算が、いつでもできるのは、自然数の集合、整数の集合全体の集合のうち、どの場合でしょうか。下の表に、計算がいつでもできるものを○、そうでないときは△を書き入れましょう。ただし、0で割る場合を除きます。

	加法	減法	乗法	除法
自然数の集合				
整数の集合				
数全体の集合				

④ 次の計算をしなさい。

(1) $(-\frac{1}{3}) \div (-\frac{1}{2}) - (-\frac{2}{3}) \times (-\frac{5}{2})$ (1)

(2) $(\frac{1}{4} + \frac{5}{6}) \times (-12) - (-13)$ (2)

☆各学年ですべての小単元を網羅し、問題が作成されています。すべての問題に解答シートがついています。
☆用語や計算等の知識・技能だけでなく、判断したり説明したりする問題を多く盛り込んだ構成になっています。